

JICA 草の根パートナー型事業

【ベトナム北部における高齢疾患に対するリハビリテーション人材育成事業】

本事業は、2019年5月にスタートしました。保健学研究科がハノイ医科大学をカウンターパートとして、作業療法に携わる人材育成を、ベトナム・ハノイの現地と神戸大学とで展開しています。

2019年12月にはハノイから Nguyen Thi Thanh Lich(グエン・ティ・タン・リック)ベトナム保健省医療局リハビリテーション部副部長と Pham Van Minh(ファム・ヴァン・ミン)ハノイ医科大学リハビリテーション学科長一行を神戸に招き、表敬訪問や施設見学を実施し、研修などを受けていただきました。

同年9月からは神戸大学より講師を派遣し、1週間の講義(高齢者・脳血管障害者・頭部外傷者に対する作業療法)をハノイの医療技術者に対して実施しています。ほぼ毎月、1回の予定で計8回を企画していましたが、Covid-19の影響にて途中で中断され、2020年9月にWeb会議システムを用いた講義に変更する事で再開し、2020年12月によりやく最終回までプログラムを実施することができました。研修生12名は、医師や理学療法など専門職の方々と、未来のベトナムの作業療法を担うべく、仕事の合間を縫って熱心に受講されました。



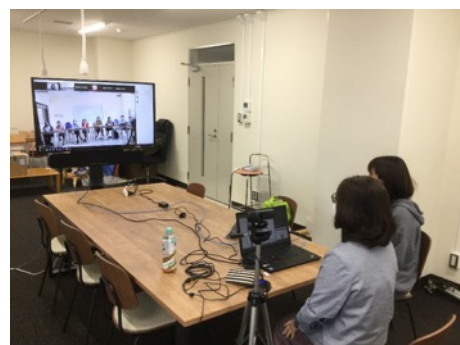
種村教授による講義後の集合写真



浅海専門員による講義風景



現地講義における演習場面



Web を用いて再開した遠隔研修



遠隔研修時の集合写真(ハノイ医科大学、JICA ベトナムからも参加)